

2 栽植密度

畝幅・株間測定		畝幅〔11けい間の長さ〕	株間〔11株間の長さ〕	1 m ² 当たり株数(けい長)	刈 取 り 数
	I	cm	cm	株 (cm)	株
	II			.	
	III			.	
	合計	(1)	(2)		株
	平均	(3) (1)/30	(4) (2)/30		
(5)	1 m ² 当たり株 数	$\frac{10,000}{(3) \times (4)}$	株	1 m ² 当たり け い 長	$\frac{10,000}{(3)}$ cm

3 刈取り調査

刈取り日	月	日	露	有	無
------	---	---	---	---	---

刈 取 り 方 法	3 m ² 当たり 整数株刈り	①	調製方法	①	②
	3 m ² 刈り	②	総合選別機 段ぶるい	②	

刈 取 り 試 料		全	量	縮 分 重 量	
	未調製生もみ重	:	:	:	g
	未調製乾燥もみ重	:	:	:	g
	粗 玄 米 重	:	:	:	g
	玄 米 重	:	:	:	g
	く ず 米 重	:	:	:	g

玄 米 水 分	:	:	:	:	%
---------	---	---	---	---	---

千粒重	粗玄米	重量	g	粒数	g	2回	合 計
重 測	重量	g	粒数	g	粒	g	g
くず米	重量	g	粒数	g	粒	g	g
再 選 別 歩 合	:	:	:	:	:	:	%

段 別 重 量 測 定	総 量	2.20	2.10	2.00	1.95	1.90
1 回	g	g	g	g	g	g
2 回	g	g	g	g	g	g
合 計	:	:	:	:	:	:

1.85	1.80	1.75	1.70	1.60	底
g	g	g	g	g	g
:	:	:	:	:	:
:	:	:	:	:	:

調 査 簡 所 の 略 図	標 本 単 位 区 内	生育、登熟の特徴
全けい数	水稻作付筆数	
間 隔	筆	
ランダム		
スタート		

(記入注意)

1 合筆の上調製した場合は、合筆調製整理表から千粒重等を転記する。

2 総合選別機により調製した場合のくず米重は1.6mm目以下、粗玄米重は玄米重とくず米重の合計重量とする。

4 草丈・茎数・穂数・もみ数調査

調査所	調査株号	月 日 調査		月 日 調査						月 日 調査						月 日 調査				
		草 丈	茎 数	全 (茎)	穂 数	無効 穂数	有 穂	効 数	全 も み 数		全 (茎)	穂 数	無効 穂数	有 穂	効 数	全 も み 数				
									最高穂 粒	下・2 粒						最高穂 粒	下・2 粒			
I	1	cm	本	本	本	本	本	本	粒	粒	本	本	本	本	本	本	粒	粒		
	2																			
	3																			
	4																			
	5																			
	6																			
	7																			
	8																			
	9																			
	10																			
	小計																			
II	1																			
	2																			
	3																			
	4																			
	5																			
	6																			
	7																			
	8																			
	9																			
	10																			
	小計																			
III	1																			
	2																			
	3																			
	4																			
	5																			
	6																			
	7																			
	8																			
	9																			
	10																			
	小計																			
合 計	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)								
平均(M)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)	(18) $\frac{(11)+(12)}{20}$	(15)	(16)	(17)	(18) $\frac{(11)+(12)}{20}$										
1㎡当たり(M)×(5) ただし(22)=(18)×(21)	(19)	(20)	(21)	(22) 100粒	(20)	(21)	(22) 100粒													

(記入注意)

- 穂数調査ですじまき(植)の場合は60cm間について調査する。
- 出穂開花期に当たり周辺4箇所調査を行う場合は、ほ場の4辺の中央において第4列目の10株ずつ、合計40株を調査する。ただし、次回に規定の箇所30株について調査を行う。
- 全もみ数調査は、筆内の穂数調査箇所ごとに3、4、3、計10株について行う。調査株は箇所ごとの平均有効穂数に近い株とし、調査方法は当該株有効穂の最高穂とかん長順位で下位より2番目の穂の全もみ数を調査する。

出穂期後				日 調 査				(月 日 調 査)			
(23) 株の有効穂数の合計 本				(24) 株の生穂重 g				(25) 株の生もみ重 g			
うち つ 上 記 の 100g (又は 50g ず)	回 数	比重選により浮いたもみのうち				比重選により沈んだもみのうち				全 も み 数	
		不 稔 実 も み 数		稔 実 も み 数		不 稔 実 も み 数		稔 実 も み 数			
	1 回	粒		粒		粒		粒		粒	
	2 回										
	合 計	(イ)		(ロ)		(ハ)		(A)			
(B) 沈下もみ数 (ロ) + (ハ) 粒						(C) 稔実もみ数 (イ) + (ハ) 粒					
(26) 100g調査より 株当 単位 たりへの換算率(25)/100 0.01				1 穂 当 た り	(31) 生穂重(24)/(23) g		1 m ² 当 た り	(35) 生穂重(24)*(27) g			
(27) 株当たりより1m ² 当たりへの換算率(21)/(23) 有効4けた					(32) 全もみ数(28)/(23) 粒			(36) 生もみ重(25)*(27) g			
(28) 全もみ数(A) × (26) 粒					(33) 沈 下 (29)/(23) 粒			(37) 全もみ数(28)*(27) (100粒)		・ ・ ・	
(29) 沈 下 (B) × (26) 粒					(34) 稔 実 (30)/(23) 粒			(38) 沈 下 (29)*(27) (100粒)		・ ・ ・	
(30) 稔 実 (C) × (26) 粒						(39) 稔 実 (30)*(27) (100粒)		・ ・ ・		・ ・ ・	
(40) 沈下もみ数歩合 (38) / (37) %				(41) 稔 実 歩 合 (39) / (37) %							

6 被害・共済減収調査

被害状況	被害の種類	発生時期	損傷項目	損傷程度	見積り被害歩合	平年比較			
						総 合	多	並	少
						気象被害	多	並	少
						病 害	多	並	少
						虫 害	多	並	少

実測筆の 10 a 当たり 見積り収量	10 a 当たり 未調製生も kg	10 a 当たり 回帰線 (Y)	10 a 当たり 帰線上の10 a 収量	図表から 選んだ理由	図表から選んだ 理由	10 a 当たり筆 平均見積り収量

通し番号	標準筆 の 字地番	引 受 方 式 及 び 補 償 割 超 割 合 別 過 判 定	半 相 殺 2 割 超 過 判 定	10 a 当 たり 共 同 収 穫 量			10 a 当 たり 平 年 収 量			10 a 当 たり 見 積 り 収 量			10 a 当 たり 基 準 収 量			見 積 り 被 害 歩 合																		
				①	②	③	④			⑤			⑥			被 害 総 合																		
調査筆				kg			kg			kg			kg																					
(1)		:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:																		
(2)		:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:																		
(3)		:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:																		
(4)		:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:																		
(5)		:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:																		
(6)		:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:																		
(7)		:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:																		

入力方向

← ← ← 入力方向